



未来へのパスをつなごう。 日本初の社会的責任活動プロジェクト

B.LEAGUE Hope

-12月3日（土）国際障害者デーに向けた活動のご紹介-
各クラブでのイベントご取材のお願い

公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（東京都文京区、チェアマン：島田慎二 以下「B.LEAGUE」）は、プロスポーツリーグとして日本初の社会的責任活動である「B.LEAGUE Hope（以下B. Hope）」を立ち上げ、リーグ開幕初年度の2017年より現在まで、継続的な活動を実施しております。B. Hopeは、「バスケットで日本を元気に」することの実現に向けて、地域活性化はもとより、社会課題の解決が不可欠であるという考えのもと、さまざまな活動に取り組んでまいりました。その中でも2018年にパートナーシップを締結したスペシャルオリンピックス日本（以下、SON）とは、各地域のクラブと連携しながら、バスケットスポーツを通じたインクルージョン社会の実現を推進する、「Challenge with ALL」プロジェクトを今年発足しました。

この度の12月3日（土）の国際障害者デーに向けて、各クラブで取り組み（一部予定含む）をご紹介します。貴社媒体でのご掲載をぜひ前向きにご検討いただけますと幸いです。

本リリースでのご紹介コンテンツ

- B. Hope×スペシャルオリンピックス日本（以下SON）共同イベント情報
- 関係者コメント（B.LEAGUEチェアマン 島田慎二／SON理事長 有森裕子様）
- 各クラブ主体でのB. Hope関連イベント情報
- B. Hopeについて
- スペシャルオリンピックスについて

□ 12月3日（土）国際障害者デー関連イベント一覧

チーム名	エリア	時期	内容
レバンガ北海道	北海道	11/23（水）	・札幌みなみの杜高等支援学校へ訪問 ←「B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2020 in HOKKAIDO」のB.Hope活動でも訪問した場所 ・折茂武彦代表取締役社長、桜井良太選手、橋本竜馬選手が訪問し、バスケット出前授業を実施（スキル指導、5対5等） ・ボール寄贈を実施 ・詳細は活動レポートをご覧ください（ https://www.levanga.com/news/detail/id=15876 ）
		12/3（土） ホームゲーム	・北海きたえーるで開催のホームゲームでSON・北海道アスリートと札幌みなみの杜高等支援学校の生徒が会場のボランティアとして活動を実施（お客様来場時のチラシ配布） ・SON・北海道アスリートやそのファミリー、みなみの杜高等支援学校の生徒が試合観戦（レバンガ北海道の試合招待）
琉球ゴールデンキングス	沖縄	12/10（土） ホームゲーム	「Challenge with ALL」における琉球ゴールデンキングスとSON・沖縄の連携協定式を開催

		<p>※17:20頃から約5分間、コート上で実施。(PR映像上映、登壇者ご挨拶、記念撮影)</p> <p>※登壇者は以下4団体を予定 琉球ゴールデンキングス(沖縄バスケットボール株式会社)、沖縄アリーナ株式会社、SON・沖縄、沖縄市</p> <p>※本連携には沖縄市の後援が決定 ・SON・沖縄アスリートやファミリーら約180名が試合観戦(琉球ゴールデンキングスの試合招待)</p>
--	--	---

□ B.LEAGUEチエアマン 島田慎二 コメント

「B.Hopeが2018年からスペシャルオリンピックス日本様とともに取り組んできた活動が新たなフェーズを迎えることになり、嬉しく思います。特にこの2年間は新型コロナウイルスの影響により、B.LEAGUEもスペシャルオリンピックス日本様も活動が制約される場面が多々ありました。その中でも歩みを止めずにも取り組んでくださったスペシャルオリンピックス日本様、そして活動に参加してくださったファンの皆様に感謝を申し上げます。

今後、全国各地のクラブとスペシャルオリンピックス日本様の地区組織が連携することで、これまで以上に幅広く、インクルージョンの考え方を発信することが出来ると考えております。そして、障がいの有無に関わらず協力し合う社会の実現を通じて、日本を元気にすることに取り組んで参りたいと思います。」



□ SON理事長 有森裕子様コメント

「2018年からのB.LEAGUE様とのユニファイドスポーツ®をキーとしたパートナーシップ締結から、私たちは知的障がいのある人たちとともに、バスケットボールを通じてすべての人たちが輝き活躍する社会を各地方から広げていくフェーズに入れたことを大変嬉しく思います。全国各地でこの「Challenge with ALL」の取り組みを通して、地域社会の皆さんと交流し、B.LEAGUE様、そして、全国のクラブの皆様とともに地域社会の課題解決を目指していければと思います。」



※コメントは「Challenge with ALL」プロジェクト発足(2022年5月)にあたってのものです。

□ 各クラブ主体でのB. Hope関連イベント情報

チーム名	エリア	時期	内容
ファイティングイーグルス名古屋	名古屋	12/3(土) 4(日) ホームゲーム	<p>・生活介護事業所「アトリエ・ブルート」(*)による、F/E名古屋の選手やヘッドコーチを題材とした作品を試合会場に展示</p> <p>・「アトリエ・ブルート」の皆様を試合にご招待 https://www.fightingeagles.jp/news/detail/id=15294</p> <p>※認定NPO 法人ポパイが運営する、障がい者の方のアート活動を主軸とした生活支援を行っている生活介護事業所</p> <p>・「ヘルプマーク」の普及を支援するため、愛知県と連携してパンフレット配布/ポスター掲示/動画放映/ハーフタイムで県ご担当者とMCでトーク</p> <p>・12/4の試合に県内の福祉施設より80名をご招待</p>
アルバルク東京	東京	12/4(日) 審査実施日	<p>・毎年12月の障がい者週間に、シブヤフォント※の新しいデザインを発表。</p>

			<p>・アルバルクチアリーダーが審査員として参加を予定しており、上記にて選定したデザインを使用したコラボグッズを3月に販売予定 https://www.alvark-tokyo.jp/news/detail/id=17197 (上記記事は第1弾コラボグッズ(22年9月)になります) ※渋谷区内の障がいのある方が描いた文字や絵から、専門学校桑沢デザイン研究所の学生がフォントやパターンとしてデザインしたパブリックデータ。様々なモヤコトに使われることで、渋谷を活性化させ、障がいのある人の社会活動を支援するというソーシャルデザイン。</p>
バンビシャス奈良	奈良	2/11(土) 12(日) ホームゲーム	<p>・2/11(土) ホームゲーム会場でポッチャの体験会と、SON・奈良へバスケットボールの贈呈式を実施 ・2/12(日) ホームゲーム会場で車いすバスケの体験会を実施 ※会場はロートアリーナ奈良</p>

〈B.Hopeとは〉

バスケットで日本を元気に-B.LEAGUEでは、「スポーツの力」に対する社会・地域からの期待に応え続けるために「スポーツエンターテインメントの革新」のみならず、「Social Innovationの実現」を目指し、クラブ・選手・ファン・地域・パートナー企業の方々を巻き込んで、さまざまな社会的責任活動を「B.LEAGUE Hope」と称して行っています。

持続可能な開発目標である「SDGs」に向き合い、「Planet」「Peace」「People」の3つの領域で「Off-Court 3point challenge」として活動を続けており、クラブや選手が行う活動の情報発信やリーグによるプロジェクトの企画・実施などを行っています。詳しい情報はこちら <https://www.bleague.jp/b-hope/>

〈スペシャルオリンピックスについて〉

スペシャルオリンピックス(英語: Special Olympics、略称: SO)とは、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。スペシャルオリンピックス日本では47都道府県の地区組織でスポーツプログラムを提供しスポーツを通じたインクルージョン社会を推進しています。

またスペシャルオリンピックスでは、これらのスポーツ活動に参加する知的障害のある人たちをSOアスリートと呼んでいます。

詳しい情報はこちら <https://www.son.or.jp/>

メディアからのお問い合わせ先

B.LEAGUE PR事務局(株式会社ブラップジャパン内)担当: 青木・柳澤・山口

メール: bleague-pr@prap.co.jp